

令和 8 年 4 月 16 日

日本学術振興会協力会 御中

R075 AI 活用に医食同源戦略委員会

令和 7 年度 事業実施報告書

このことについて、下記のとおり事業を行いましたので報告をいたします。

【実施した事業内容】

第 1 回定例研究会（2025 年度第 1 回）

日時：2025 年（令和 7 年）9 月 11 日（木）13:00～17:00

場所：東京大学中島薫一郎記念ホール

参加者：個人会員 22 名

産業界委員 31 名

講師（高橋 良輔氏、濱谷 陸太氏、内野 詠一郎氏）委員外 3 名

合計：56 名

はじめに：阿部啓子 委員長（15 分）

演題・演者（講演 40 分、質疑 10 分）

- ① 臓器間ネットワーク解明に基づく認知症未病マーカーの探索
高橋 良輔 京都大学総合研究推進本部 参与・特定教授
- ② ハーバード医学部における産学連携・AI 活用をベースとした予防医療研究の取り組み
濱谷 陸太 ハーバード医学部・ブリガムアンドウィメンズ病院予防医療科インストラクター
- ③ 健診ビッグデータを用いた疾患発症予測と個別化介入
内野 詠一郎 京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻 ビッグデータ医科学 特定准教授

事務局より：新体制移行について（10 分）

ディスカッション（50 分）

第2回定例研究会（2025年度第2回）

日時：2025年（令和7年）11月21日（金）13:00～17:00

場所：東京大学中島薫一郎記念ホール

参加者：個人会員 15名

産業界委員 33名

講師（大藪 葵氏、安達 貴弘氏）委員外1名

合計：50名

はじめに：三坂 巧 委員長（15分）

演題・演者（講演40分、質疑10分）

- ① 生体内の代謝変化と筋萎縮との相関、それに基づく次世代機能性食品の開発に関する研究

大藪 葵 国立研究開発法人国立長寿医療研究センター ジェロサイエンス研究センター・中枢性老化-、骨格筋代謝-運動機能制御研究プロジェクトチーム 外来研究員・特別研究員PD

- ② 食を起点とした前未病・超早期未病の検出とそれを標的とした予防・治療

安達貴弘 東京科学大学（旧東京医科歯科大学）、国際医工共創研究院・未病制御学講座（旧難治疾患研究所・未病制御学）准教授

アンケート記入（15分）

アンケートの記述をもとにした委員全員での意見交換（25分）

事務局より（10分）

第3回定例研究会（2025年度第3回）

日時：2026年（令和8年）3月2日（木）13:00～17:00

場所：東京大学中島薫一郎記念ホール

参加者：個人会員 23名

産業界委員 34名

講師（高橋 伸一郎氏、中路 重之氏、福田 真嗣氏）委員外3名

合計：60名

はじめに：三坂 巧 委員長（15分）

演題・演者（講演40分、質疑10分）

- ① 地球上で人類が生存していくためにはどのような食生活をしていくべきか
：AI/DX nutrition のすすめ

高橋伸一郎 東京大学 プラネタリーヘルス研究機構 特任教授

- ② 岩木健康増進プロジェクトを軸とした包括的研究の仕組み構築

中路 重之 弘前大学 特別顧問

- ③ 腸内環境に基づく層別化医療・ヘルスケアの現状と展望

福田 真嗣 慶應義塾大学 先端生命科学研究所 特任教授/株式会社メタジェン

代表取締役社長 CEO

事務局より (10 分)

ディスカッション (50 分)

幹事会 : 2025 年 9 月 11 日、2025 年 11 月 21 日、2026 年 3 月 2 日 11:40~12:20